

佐久総合病院佐久医療センター

1. 病院概要

- 院長 宮田 佳典
- 研修実施責任者 青松 棟吉
- 病床数 総数：450床（一般：446床／感染症：4床）
- 診療科目 内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・内視鏡内科・血液内科・糖尿病内分泌内科・腎臓内科・リウマチ膠原病内科・腫瘍内科・感染症内科・緩和ケア内科・脳神経内科・心療内科・移植内科・外科・呼吸器外科・心臓血管外科・消化器外科・乳腺外科・小児外科・肛門外科・整形外科・脳神経外科・形成外科・移植外科・歯科口腔外科・精神科・小児科・皮膚科・泌尿器科・産科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・アレルギー科・リハビリテーション科・放射線診断科・放射線治療科・麻酔科・救急科・病理診断科・臨床検査科
- 研修の特徴 地域住民のニーズを把握し地域の保健・福祉・医療を理解して実践するために、地域へ出ていくことを重視し、在宅ケア（訪問診療）、健診活動への参加など院外での研修も積極的に行っています。その一方で、東信地域の基幹病院として豊富な専門症例を有し、手術等においても卓越した手技を身に付けることができます。
外来研修は、佐久総合病院の総合外来で週1回初診患者を受け持ち、あらゆる疾患の診断能力を養います。また、小海分院や小海診療所における研修や訪問診療などを通じて地域医療の本質を学び、佐久医療センターでは救命救急センターと各専門診療科の研修を通じて3次救急や高度・専門医療の深さを学びます。初期研修、専門研修において、あらゆるフィールドでの研修を可能としています。他職種連携を重視し、職員全員で新人を育成する仕組みづくりや国際保健医療に貢献できる人材育成など、現行教育体制のさらなる強化に努めています。
- 所在地 〒385-0051 長野県佐久市中込 3400 番地 28

2. 年間計画表

(例) 2年目を本院にて研修する場合※本院でのたすきがけ研修は2年目から可能です。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2年目	選択	健管 (3週)	地域医療 (8週)		救急科(12週) 休暇(1週)			総合診療科(12週)			精神 (4週)	産婦 (4週)

※ 健管：佐久総合病院健康管理部で主に地域での健診・保健指導等、保健予防活動に関する研修を行います。

※ たすきがけ研修医については、信州大学の臨床研修の基本方針に従って本院での研修計画を立案します。

※ 1年目に研修済み診療科があれば適宜、週数の調整や選択科への変更などを検討する。

3. 必修科・選択科

内科	佐久総合病院総合診療科にて12週以上の研修を行う。 また、それ以外に選択研修として下記の診療科で研修可能。 佐久医療センター：循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科、血液内科、糖尿病内分泌内科 佐久総合病院：総合診療科、地域ケア科（2年目に総合診療科を履修した場合に1週間の研修が可能） 脳神経内科、リウマチ膠原病内科
外科	佐久総合病院、佐久医療センターの以下のグループのいずれかで研修を行う。（2年目に選択研修として選択可）消化器Ⅰグループ（上部消化管）、消化器Ⅱグループ（肝胆膵）、消化器Ⅲグループ（下部消化管）、心臓血管外科グループ、胸部外科グループ（呼吸器・乳腺・甲状腺）、胸部外科グループでは小児外科の手術にも参加する。

小児科	佐久総合病院、佐久医療センターにて4週以上の研修を行う。(2年目に選択研修として選択可)
産婦人科	2年目に佐久医療センターにて4週以上の研修を行う。
精神科	2年目に佐久総合病院、佐久医療センターにて4週以上の研修を行う。
救急研修	・通年で、救急外来での当直研修を月に4回程度行う。 当直施設：佐久医療センター、佐久総合病院 ・2年目の12月末までに佐久医療センター救急科で12週以上の研修を行う。
地域医療研修	2年目に小海分院、小海診療所および南部関連施設で8週以上の研修を行う。
保健医療行政	2年目に佐久総合病院健康管理部で3週以上の研修を行う。 たすきがけ研修医はGW明け頃の研修を予定。
一般外来研修	佐久総合病院の総合外来で研修を行う。 2年目は4月～3月(産婦人科・救急科での研修中は行わない)
麻酔科	佐久医療センターで麻酔科研修の受け入れが可能。 信州大学医学部医学教育研修センターと相談しながらスケジュールを調整します。
選択科	佐久医療センター：内科、救急科、外科、麻酔科、小児科、産婦人科、脳神経外科、放射線科、腫瘍内科 内視鏡内科、緩和ケア内科、整形外科、泌尿器科、形成外科、リハビリ科、臨床病理部、精神神経科 耳鼻咽喉科 佐久総合病院：総合診療科、脳神経内科、リウマチ膠原病内科、麻酔科、小児科、健康管理部、皮膚科、眼科、 リハビリ科、臨床病理部、精神神経科、国際保健医療科

4. 処遇

身分	常勤職員
勤務時間	平日：午前8時30分～午後5時00分 休憩時間：正午～午後1時00分 第2土曜日：午前8時30分～午後0時30分(研修医勉強会) 日・祝日・病院の定めた日：休診 4週8休 年1回、1週間のリフレッシュ休暇の取得を認めている。 当直明けは半日休みとなる。
給与	月額基本給：1年次 280,000円 2年次 350,000円 年収：1年次 4,400,000円程度 2年次 6,600,000円程度 諸手当：宿日直手当、扶養手当、通勤手当、住宅手当
社会保険	健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
健康管理	健康診断：年1回 その他(具体的に インフルエンザ予防接種)
医師賠償責任保険	病院が加入：している(院外研修中も補償範囲内) 個人加入：任意
外部の研修活動	学会、研究会等への参加：可 学会、研究会等への参加費用支給の有無：有(年間5万円まで)
宿舍	なし 賃貸の場合、賃貸料の半額補助(上限3万円)